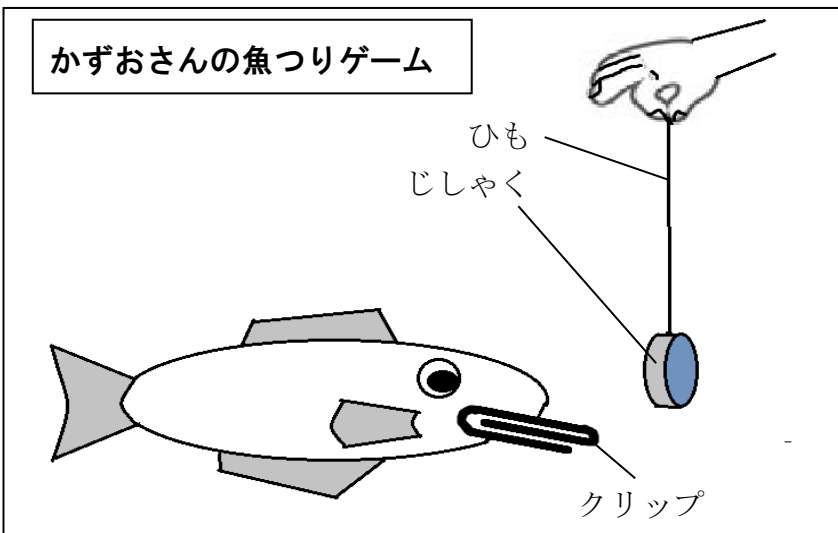
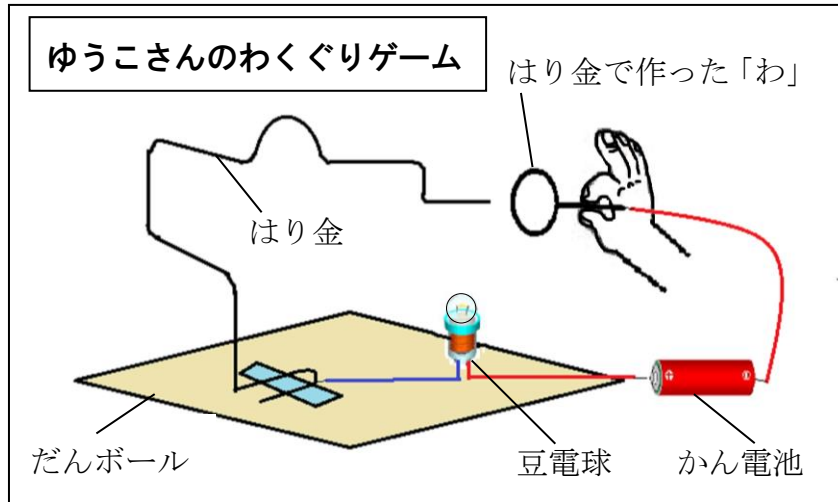
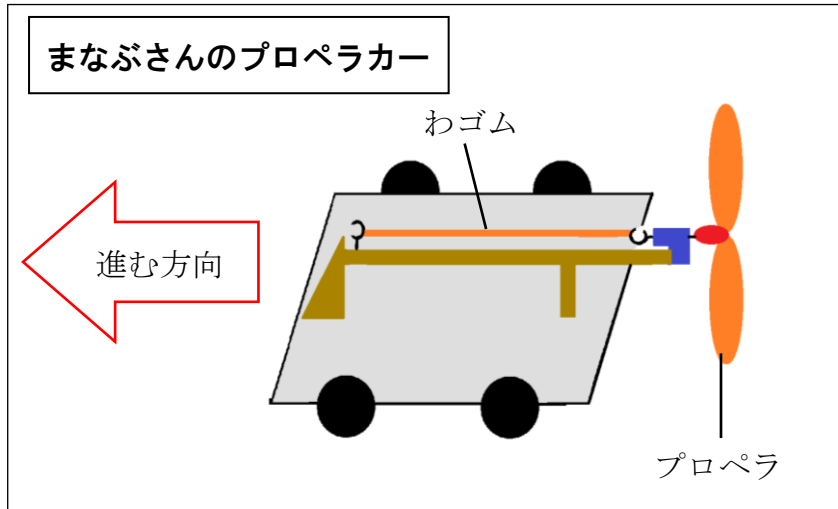


組 番 氏名

1 主なぶさんの学級では、1年間の理科の学習をふりかえりながら、おもちゃ作りをしました。

(1) まなぶさんたちは下の図のようなおもちゃを作りました。それぞれのおもちゃは、どんな力やせいしつを利用しているでしょうか。正しい組み合わせをそれぞれ1つえらび、線でむすびましよう。



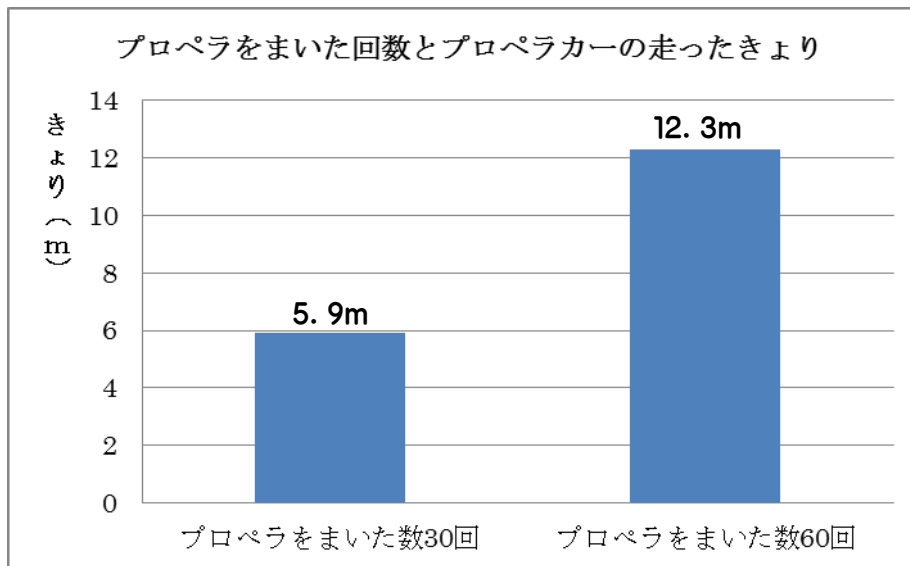
1-① ● ●

1-② ● ●

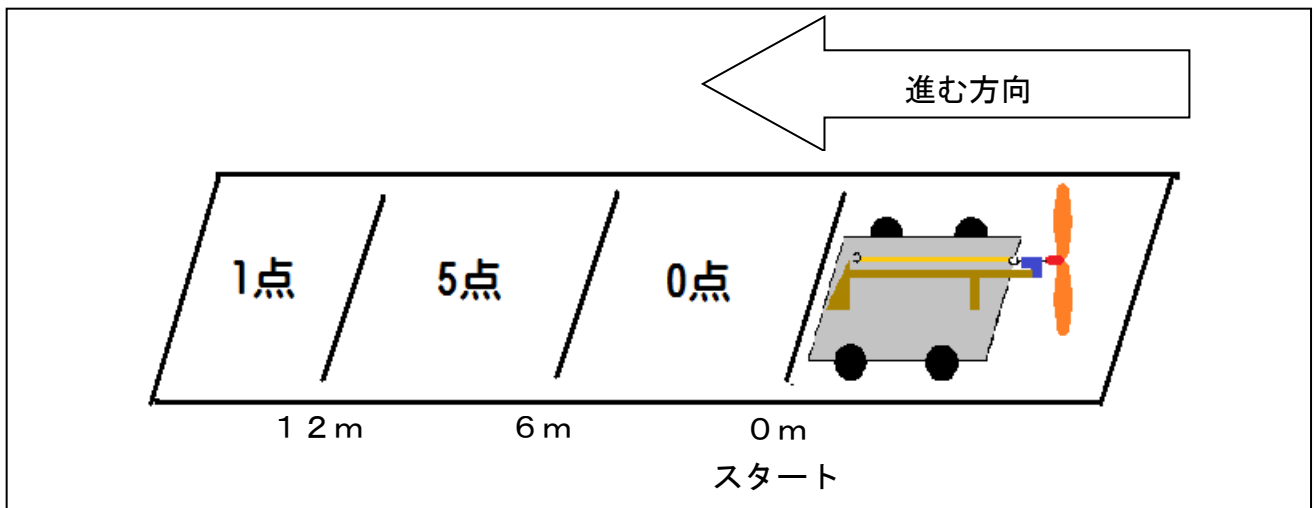
1-③ ● ●

- 金ぞくの電気を通すせいしつ
- まっすぐにのぼしたゴムが、元にもどろうとする力
- じしゃくが鉄をひきつける力
- かん電池に+きよくと-きよくがあるというせいしつ
- ねじったゴムが、元にもどろうとする力
- じしゃくの同じきよくどうしがしりぞけあう力

(2) まなぶさんは、プロペラカーを走らせて、そのけっかを下のグラフにまとめました。



まなぶさんは、プロペラカーをつかった下の図のようなゲームを考えました。プロペラカーが止まったところでとく点がかかります。



このゲームで、5点をとるためにはプロペラを何回くらいまけばよいでしょうか。よいと思う回数をア～エの中から1つえらび、○でかこみましょう。そして、そう考えた理由を下に書きましょう。

- ア. 5～10回 イ. 20～25回 **ウ. 40～45回** エ. 65～70回
- 1-④

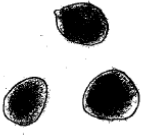
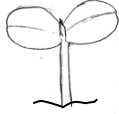

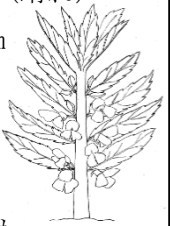
そう考えた理由

30回まくと5.9m, 60回まくと12.3mだから、その間の6m～12mに止めるためには、プロペラをまく数はだいたい30～60回の間になればよい。だから、40～45回まけばよい。

1-⑤

② けいこさんたちは、1学期に育てたホウセンカとヒマワリのかんさつカードを見て、それらの育ち方やからだのつくりについてまとめることにしました。

<ホウセンカのかんさつカード>

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
4月26日(くもり)  たねは2mmくらいの大きさ。こげ茶色で、丸い形。小さくて、びっくりしました。	5月7日(晴れ)  高さは2cm。子葉は2まい。まん中に小さな葉がありました。	6月15日(くもり) 高さ15cm  葉がふえたので畑に植えました。根もたくさんついていました。	7月14日(晴れ) 高さ50cm  花がさきました。6月よりも葉が大きくなり、くきも太くなりました。

(1) けいこさんは、かんさつカードを見て、ホウセンカの育ち方をまとめています。(ウ)と(エ)では、葉の「大きさ」と「数」がどのようにかわりましたか。下の□に書きましょう。



葉の大きさ	大きくなる。	2-①
葉の数	ふえる。	2-②

(2) ひかるさんは、かんさつするとき虫めがねを使ったことを思い出しました。



虫めがねを使うと、葉の小さい毛や、もようまでよく見えて、楽しかったな。でも、たねを見る時は、ぼやっとしてはっきり見られなかったんだよ。どうしたらはっきり見えるのかな。

どのようにかんさつすれば、はっきり見えるようになるか、それぞれの【 】の中から正しい言葉をえらんで、○をつけましょう。

たねをはっきり見るためには、たねを手にのせ、虫めがねを目に近づけてもつ。

【 **虫めがね** たねをのせた手 】

は動かさないで、

【 頭 **虫めがね** たねをのせた手 】

を動かして、




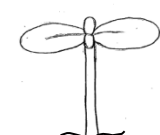


はっきり見えるところで止める。

2-③ 完全正答

(3) ひかるさんが、ヒマワリの育ち方をまとめようとしたところ、日にちを書きわすれていたことに気づきました。(カ)～(ケ)のカードを正しいじゅん番にならべかえましょう。

<ヒマワリのかんさつカード>

(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)
<p>月 日 ()</p> <p>高さ 17cm</p> <p>前より くきが 太くなり ました。根も長くなり ました。</p> 	<p>月 日 ()</p>  <p>高さ 2m</p> <p>葉が、手の3倍の大き さになりました。</p>	<p>月 日 ()</p>  <p>たねは1cm5mmくらい の大きさ。しまがあつ て細長い形。本当にヒ マワリになるのかな。</p>	<p>月 日 ()</p>  <p>高さは3cm。大きく て、かたい子葉が出て きました。</p>

(ク) → (ケ) → (カ) → (キ)

2-④ 完全正答

(4) ホウセンカとヒマワリのかんさつカードから、2つの植物の育ち方で同じところを、①～⑤から2つえらんで、□の中に書きましょう。

- ① 子葉がさいしょに出してから、葉が出る。
- ② つぼみの中に、たねができる。
- ③ くきの太さや高さは、ずっとかわらない。
- ④ 葉やくきだけではなく、根も育つ。
- ⑤ たねができると、やがて花や葉やくきはかれていく。

①

④

2-⑤

完全正答

(5) けいこさんたちは、ホウセンカの(ウ)のカードとヒマワリの(カ)のカードを使って、植物のからだのつくりをせつめいすることにしました。□の中から、3つのことばをえらび、植物のからだのつくりをせつめいしましょう。

くき 花 たね

根 葉 土

ホウセンカもヒマワリも、

根、葉、くきからできて

いる。

2-⑥

1-①	1-②	1-③	1-④	1-⑤	2-①	2-②	2-③	2-④	2-⑤	2-⑥